

### 法人単位資金収支計算書

(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日

第一号第一様式 (第七条関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
事業活動による収支	取			
	入			
	保育事業収入	80,271,400	84,693,600	△4,422,200
	受取利息配当金収入	6,000	722	5,278
	その他の収入	1,817,830	1,623,830	194,000
	事業活動収入計(1)	82,095,230	86,318,152	△4,222,922
事業活動による収支	支			
	出			
	人件費支出	63,525,800	63,159,392	366,408
	事業費支出	12,780,430	12,587,170	193,260
	事務費支出	3,863,000	3,663,485	199,515
	事業活動支出計(2)	80,169,230	79,410,047	759,183
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,926,000	6,908,105	△4,982,105
施設整備等による収支	取			
	入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支			
出				
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,681,000	1,680,840	160	
	施設整備等支出計(5)	1,681,000	1,680,840	160
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,681,000	△1,680,840	△160
その他の活動による収支	取			
	入			
	その他の活動による収入計(7)	0	0	0
	支			
	出			
積立資産支出	600,000	600,000	0	
	その他の活動による支出	38,000	38,000	0
	その他の活動支出計(8)	638,000	638,000	0
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△638,000	△638,000	0
	予備費支出(10)	100,000	—	45,000
		△55,000		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△438,000	4,589,265	△5,027,265
	前期末支払資金残高(12)	438,000	22,180,894	△21,742,894
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	26,770,159	△26,770,159

予備費支出△55,000円は、役員報酬支出に50,000円、会議費支出に5,000円充当使用した額である。